DOJIN
R18G
成人向け
※禁止未满18岁者购买，阅览。
※18歳未満の購入、閲覧は禁止されています。
※People under the age of 18 are prohibited from buying and reading.

我的尸姬刘婕睿

My corpse princess Jerry Liu

颜·色

KAO.YELLOW STUDIO



私人定制
Private custom

BY:田川兄弟

这一天来的很快…
班里同学相约去ktv



我们挺早就相约在门口
集合刘婕睿也姗姗来迟

嘿咻——

嘿咻——

对不起

来晚来~

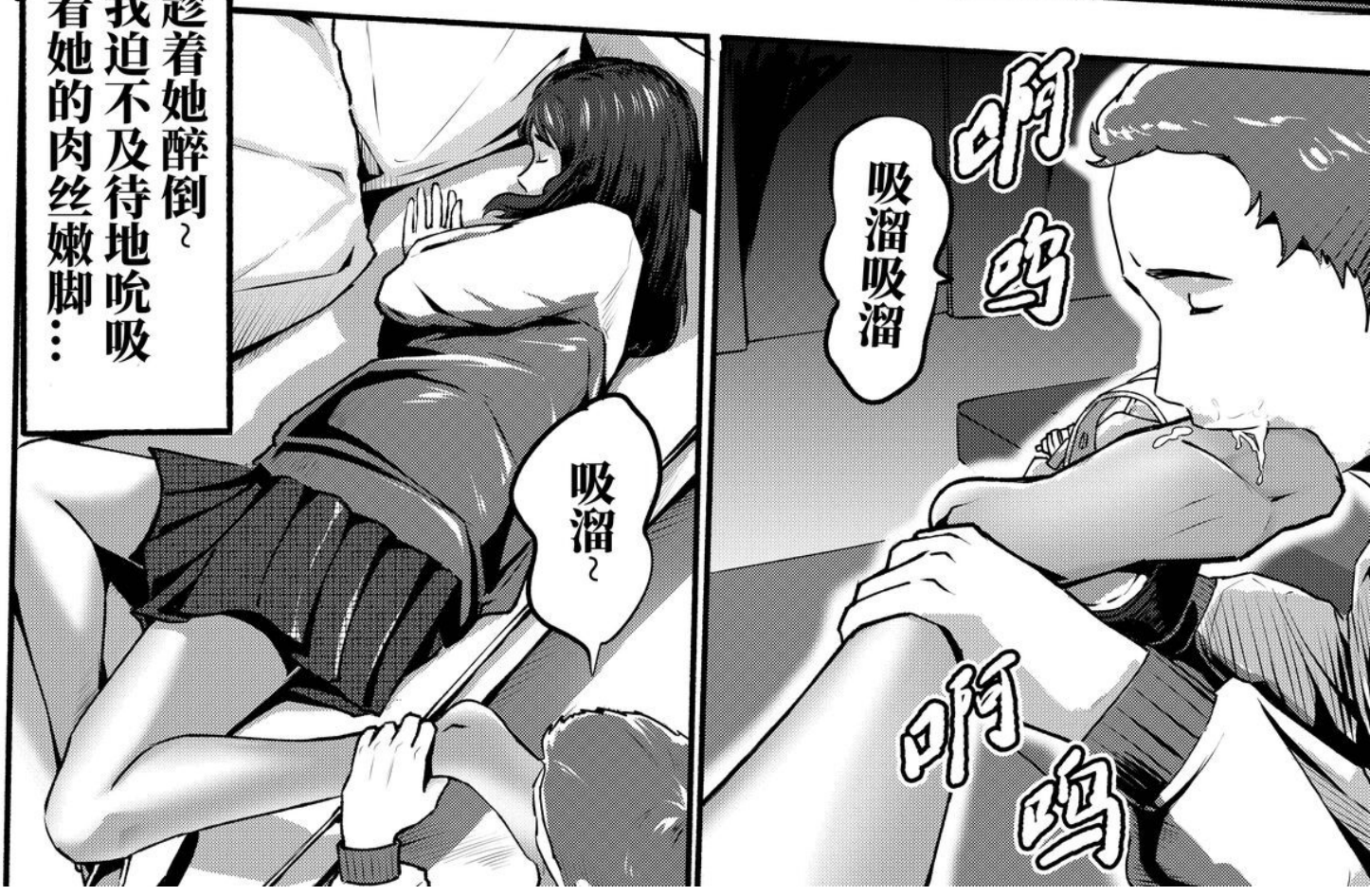

天空是绵绵的糖
就算塌下来又怎样——
咕咚
咕咚
咕咚
婕睿她…一直在喝闷酒——
嗯…
咻
哇
鸣呼
爱很easy很easy!
鸣呼
耶—耶
哇
哇
哇


凡老彼云
时间过得很快…
大家都走了…
唯有婕睿还在喝酒
咕咚…
咕咚
咕咚
咕咚
看来她是和男朋友
分手后闷闷不乐…
才会这样的吧…
醉倒
我马上就可以得到她了





趁着她醉倒～
我迫不及待地吮吸
着她的肉丝嫩脚…




嗯？
呼
醒——
呼
唉？我刚才…睡着了？
沙
起——
沙
沙
咕~~~
我的脚为什么湿湿的
哎？…大概是酒洒了吧…
反正她也不会闻自己的脚…
本来想嗨很晚的他们既然都走了那就回家呗——
叹气…
我送你回家吧…你家还有人吗？


辛苦你了——
谢谢你——
你也快回去吧
时间不早了
我才不会去呢
嗖
嗖


呜呃
你——
我想你的丝袜很久了！
你穿那么骚干嘛？
放开我！
咕…咕
呃…


昏倒了吗？
我感受到她渐渐失去了动静我知道她昏倒了…
我把她绑了起来衣服脱掉只留下内衣和丝袜…
然后把她的内裤塞到她的嘴里…
啊呜
我抓起她们的丝袜脚给我足交…感受着丝袜和嫩足的触感…
哦耶~
我直接飞起…


我把她的肉丝袜脱了下来…
哇哦
给她换上了一双新的短丝~
够劲儿
啊呜
把她的丝脚放在我的脸上…
疯狂吮吸着她的脚趾…太棒了~


呜嗯——
在我贪婪的吸着她的味道时…她也快醒了
咕…
呜呜~
那我不如直接夺走她的身体…


嗯…
我这是…
哎？！


咔！
咔！
哼！事到如今我也不隐瞒了
刘婕睿！我要杀了你好好享用你的身体！
还有什么遗言快说吧！
蹬！
咯噔
什么？
你别做傻事！快放了我今天的事我会当什么都不知道的！
丝
丝
少骗人了！
唰唰唰！
呜哦
下地狱去吧！
踢倒
呜…呃
唉…
挣扎
挣扎
唰
唰
唰

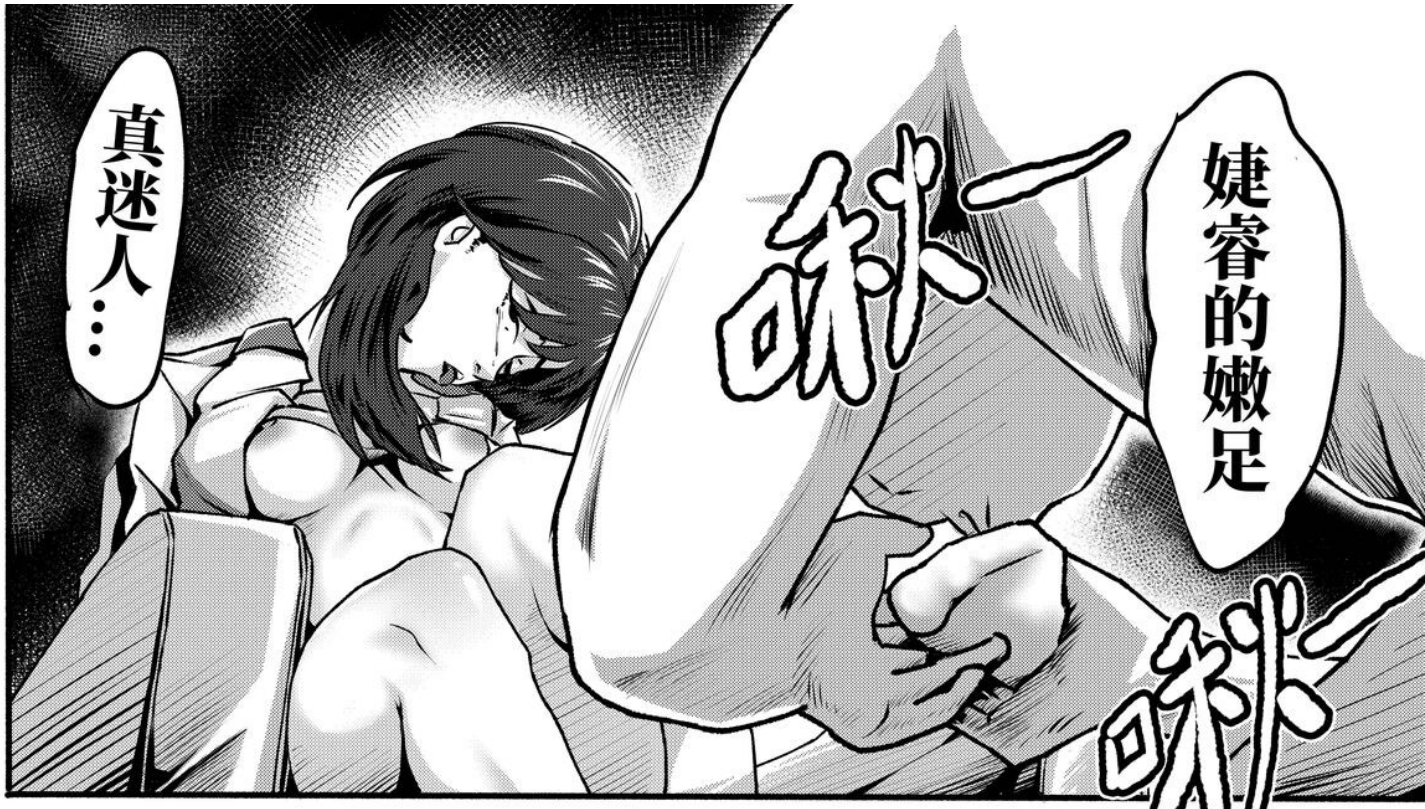

呜哦
咳咳

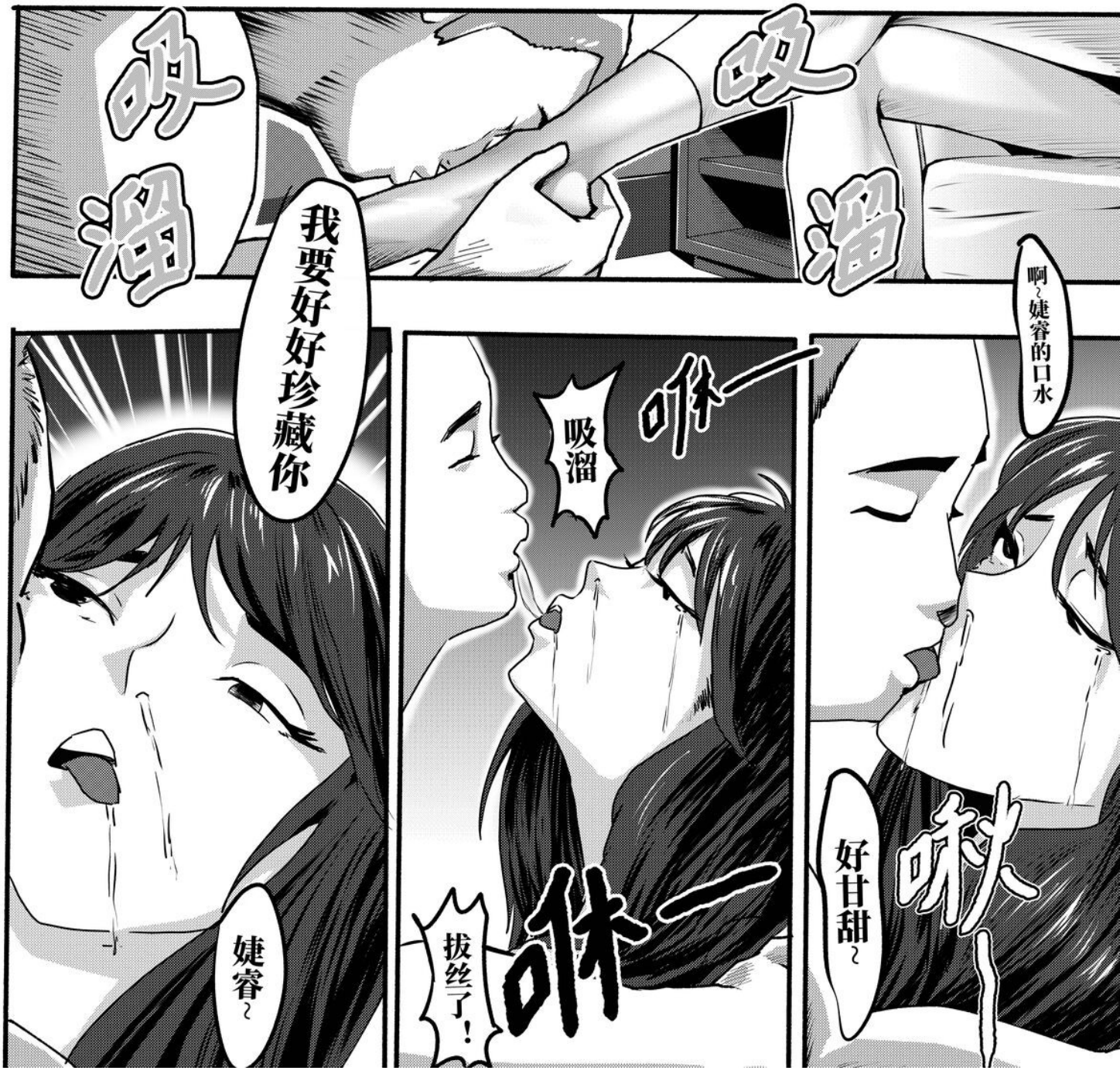

嗚~
啊
啊
啊
啊
哈哈哈
啊
咳…
綁直
咕…
咔~~
綁直
啊
啊
啊


咕…
经过一段时间
刘婕睿的脖子
好像是断了…
咻
通!!!
你的身体归我啦!
啪
啪
啪


我的老二一阵肿大对着
刘婕睿的冰逼一顿冲刺
呼哧
啪啪啪啪啪啪啪啪
呼哧
啊！
咩！！
耶！
爽！
呜呼
咩！！

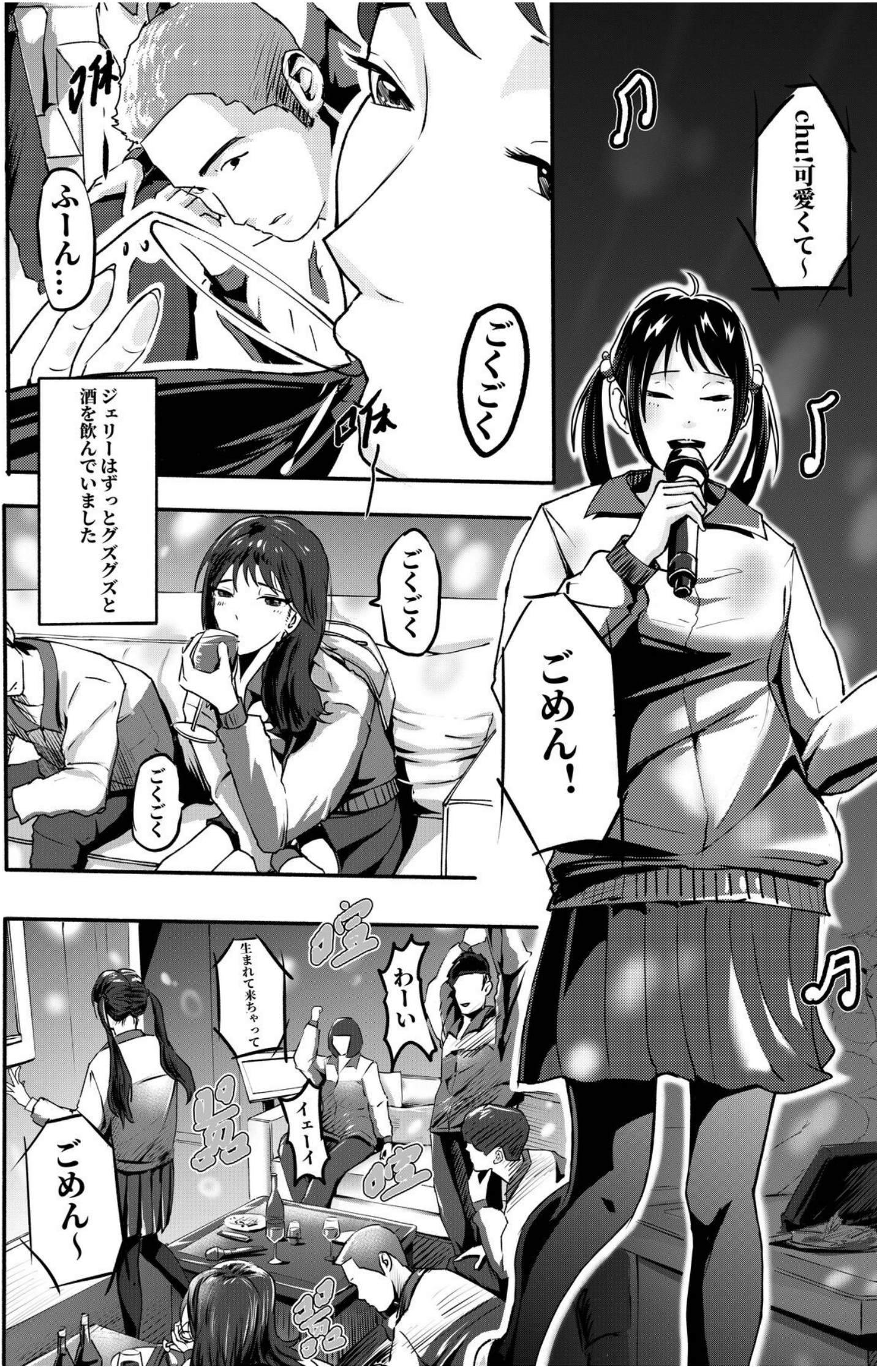

刘婕睿！
啪
啪
啪
啪
啪
好紧！！
啪
啪
啪
啪
啪

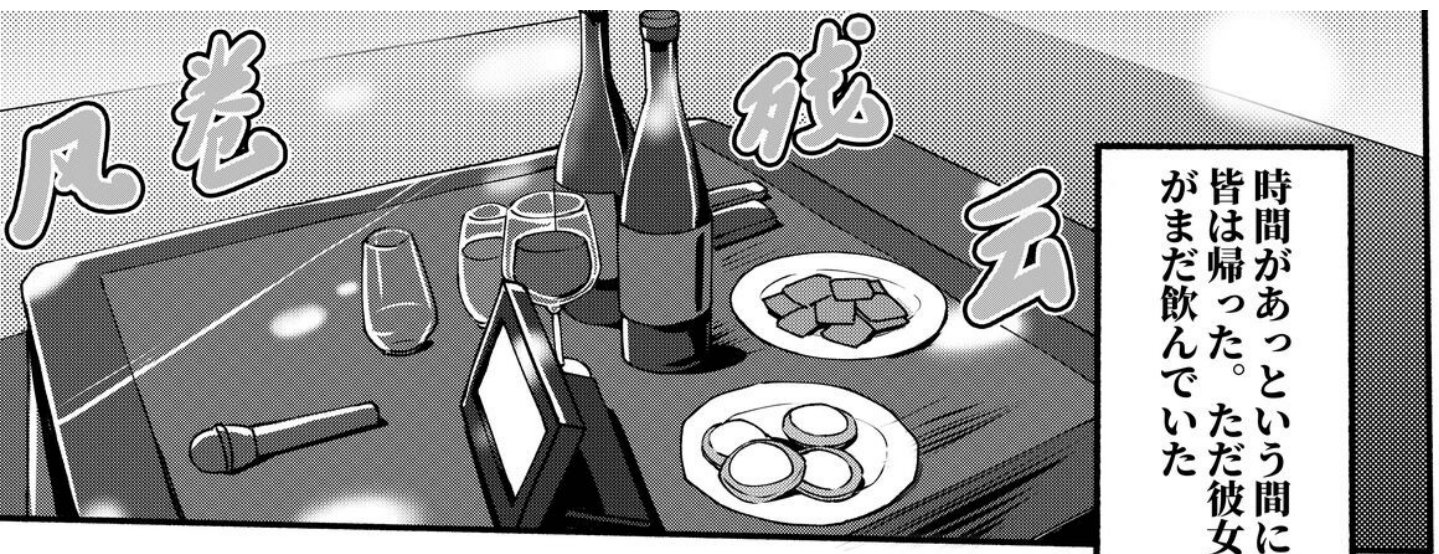

婕睿的嫩足
咻
咻
真迷人…


吸
溜
吸
溜
啊~婕睿的口水
咻
吸溜
好甘甜~
咻
咻
拔丝了!
我要好好珍藏你
婕睿~


我把婕睿的尸体制成了一个等身手办…
虽然不知道她何时会烂掉，不过最起码现在
她就是我最美丽的尸姬…
我会好好珍藏她的尸体…
直到她彻底腐烂掉…


この日はあっという間にやってきた
クラスの友達たちとカラオケに行く
玄関で待ち合わせすることになっていたのに劉婕睿さんは遅れてやってきました
すまんな
遅れてごめん～
よしょう――
よしょう――


chu!可愛くて～
ごめん！
ごくごく
ふーん…
ジェリーはずっとグズグズと酒を飲んでいました
ごくごく
ごくごく
わーい
生まれて来ちゃって
イェーイ
ごめん～



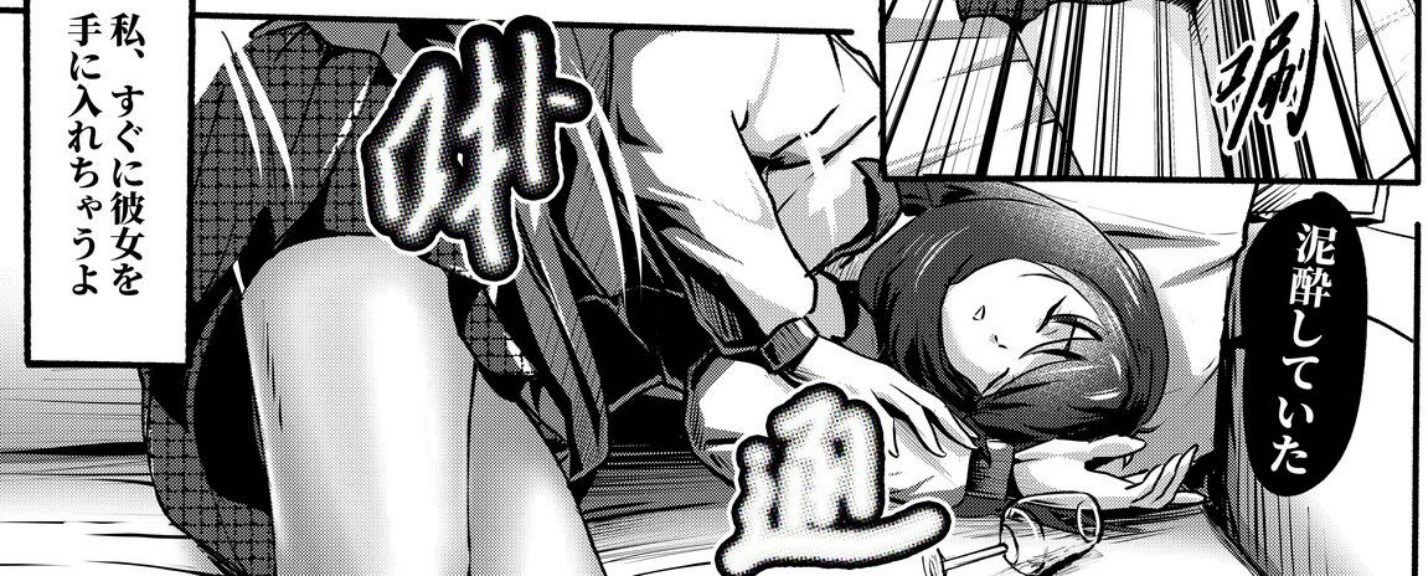
時間があっという間に過ぎ
皆は帰った。ただ彼女だけ
がまだ飲んでいた

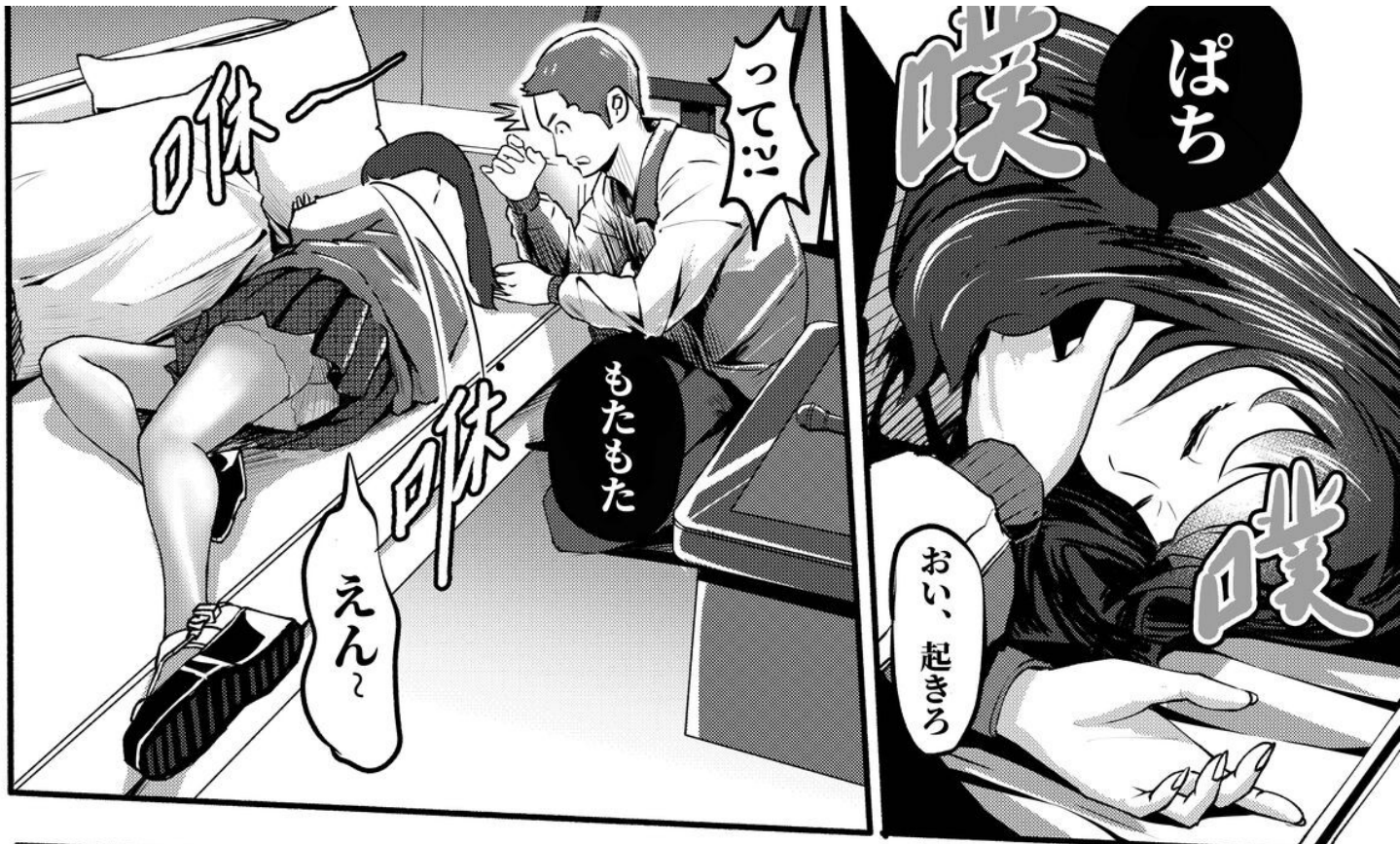


おそらく彼女は彼氏と
別れて憂鬱な気分に
なっていたのだろう。
だから、まだ飲んで
いたのかもしれない。



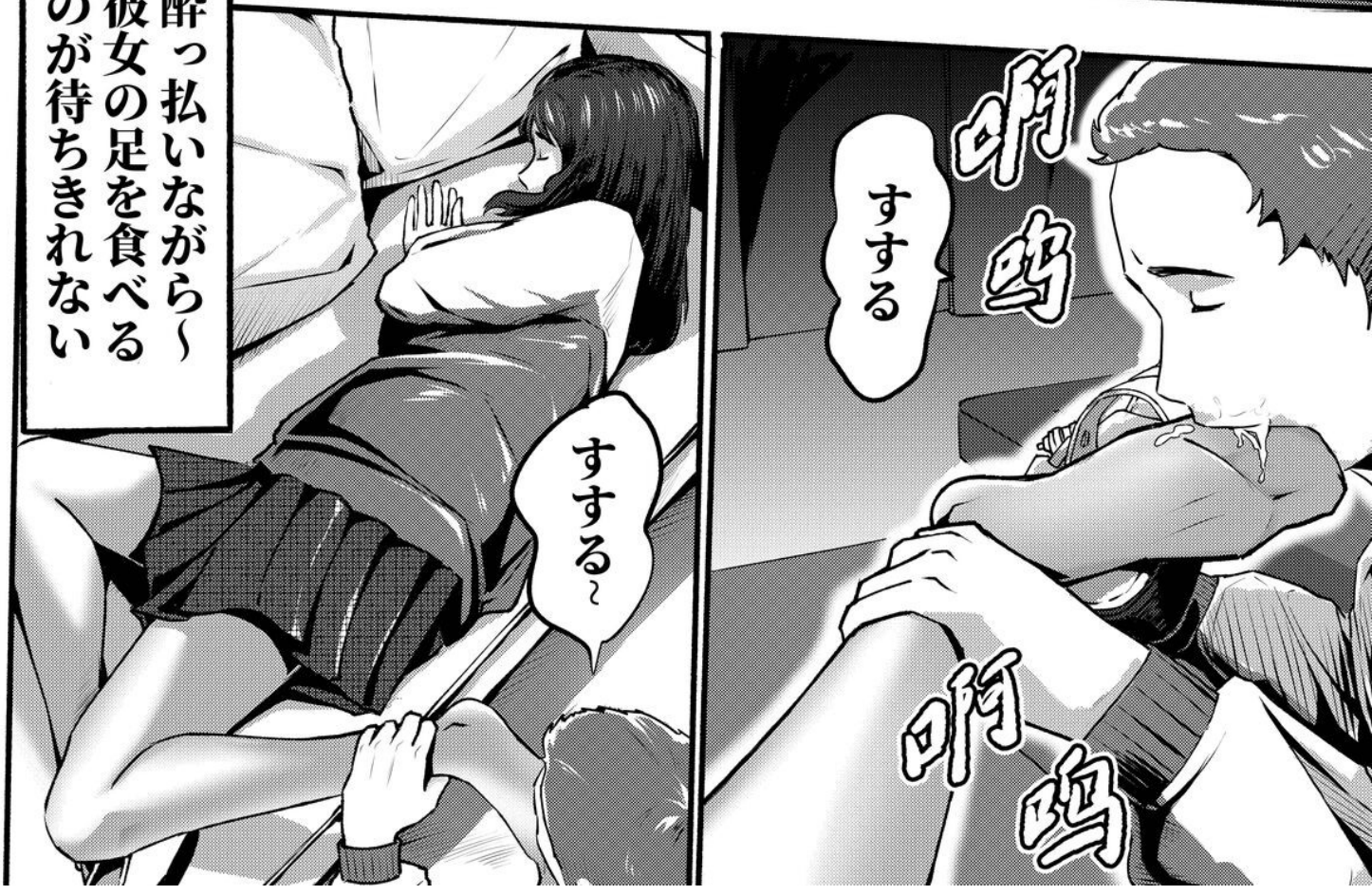
泥酔していた







酔っ払いながら～
彼女の足を食べる
のが待ちきれない




あれ？
呼
起きる——
あれ？ちょっと前まで…寝てたの？
沙
起きる——
なんで足が濡れるの～
咕～～
哎？…おそらく、酒をこぼしたのかな。
とにかく彼女は自分の足のにおいをかぐことはありません
まあ、遅くまで遊ぶつもりだったけど、みんな帰っちゃったから帰ろうかな——
叹气…
家に送ってあげるよ、家に人いる？


ご苦労様でした——
ありがとう——
早く帰りなよ
時間が早くないですね
私は帰りません！！


ホホホ!!
うわっ
お前——
ロックオン
長い間ストッキングを切望してきました!
どうしてそんなにくずな服装をしているの?
離して!
ぐふ…
う…


縛って下着とストッキング
だけ残して服を脱がして…
呼
呼
私は彼女の音を感じていましたが、
徐々に音が消え、
彼女が意識を失ったことを知りました
気絶なの？
丝
丝
そしてパンティを口に入れ…
吐
吐
わっつ
私は彼女のパンストの足を
つかみ、足コキをします…
ストッキングと柔らかい足
の感触を感じてください…
噗
叽
噗
叽
噗
叽
お
イエア～
すごく気持ちいい…
噗
叽


私は彼女のストッキングを脱いだ…
彼女に新しいストッキングを履かせて！
おお！
十分に強い
すする
彼女の足を私の顔に乗せて…
足の指をしゃぶっていいですね～


うん――
貪欲に彼女の香りを吸い込んでいると…
彼女も目覚めようとしている
ぐふ…
ううん～
だったら彼女の体を
奪ってもいいのに…


ん…
ここは…
あ？！


ちっ！今は何も隠していません
ジェリー！私はあなたを殺し、お前の体を楽しむつもりです！
休一口休
最後に一言あれば教えてください！
キク！
何？
愚かなことをしないで！放せ日は何も知らないふりをしてやる！
嘘をやめなさい！
地獄に行け！
う…お
もがく
あ…
もがく
わあ！
キックダウン！


うわっ
せき

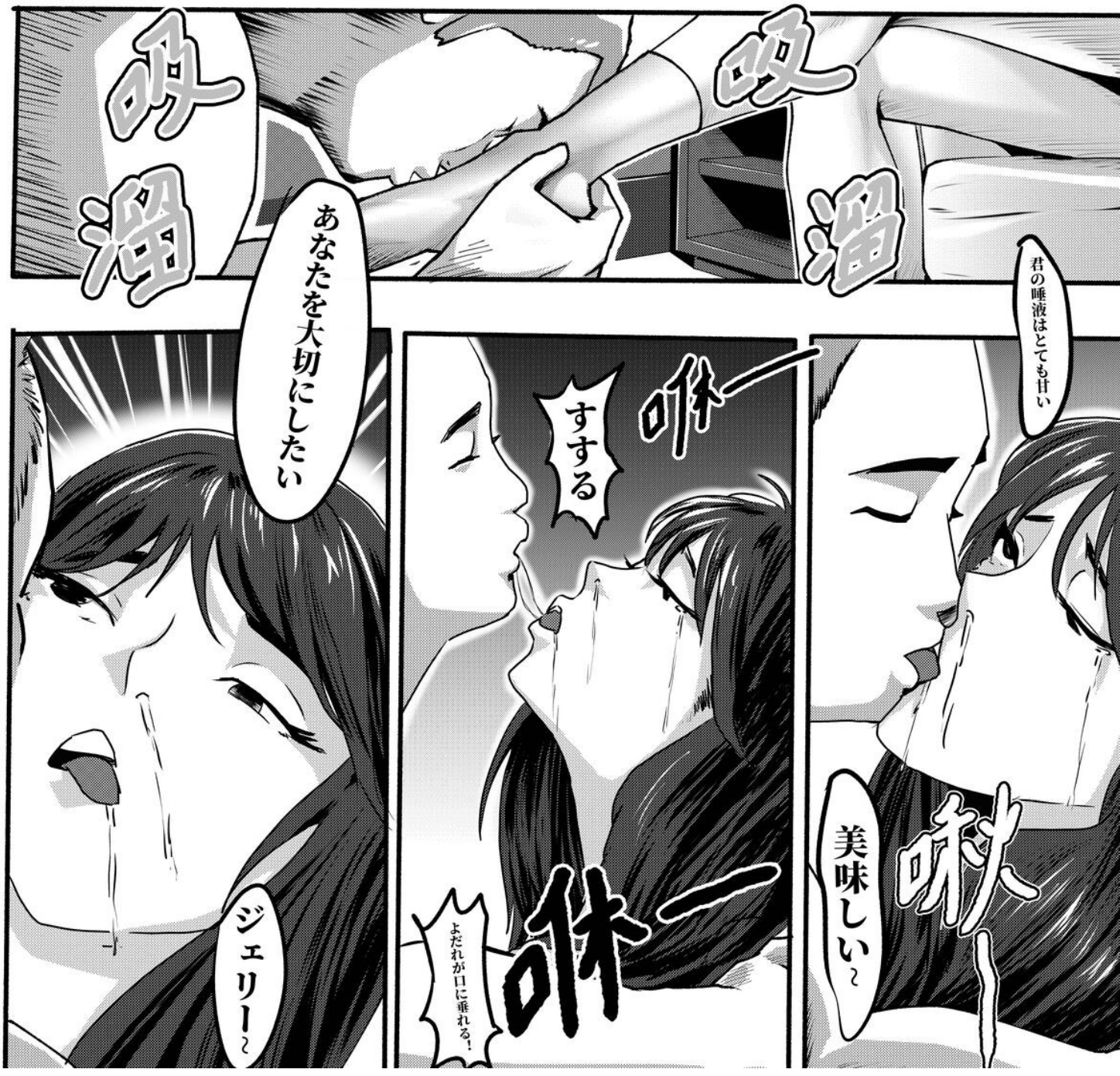

ふう～
クソ女
ハハハハハ
伸ばす
咳…
ぐふ…
伸ばす
かっ～～
ピ！！！
ピ！！！


ぐふ…
うふ…
しばらくすると、彼女の首が折れたように見えました
あなたの体は私のものです！
クソ女
彼女の死体がこんなに素晴らしいとは思いませんでした


私のちんぽは腫れ上がり、
彼女のまんこを犯した
パン
パン
パン


ジェリー！
啪叽叽
ヤバニ
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
オラ――
オラニ
最高！
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
啪
いくニニニニ
咲!!
咲!!


この柔らかい足はとても
魅力的です…
味ー
味ー


吸
溜
吸
溜
君の唾液はとても甘い
美味しい～
味ー
すする
味ー
味ー
よだれが口に垂れる！
あなたを大切にしたい
ジェリー～


彼女の死体をリアルなフィギュアにしました…
いつ腐るかわからないけど、せめて今は
彼女は私の最も美しいコープスガールです…
私は彼女の死体を大切にします…
完全に腐るまで…